

09 アンモニア・水素混焼測定

CARBON NEUTRAL

新燃料プロセスの燃焼管理

脱炭素化に向けたアンモニア混焼や水素混焼では、出口ガス中の未燃燃料(スリップ)の正確な把握が不可欠です。NEO Monitors社のレーザ式ガス濃度計はリアルタイム計測で燃焼最適化を実現します。

解決すべき課題:

- **NH₃スリップ:** 排ガス規制および環境負荷低減のための監視
- **未燃水素監視:** 高温・多成分混合ガス中の H₂スリップ監視
他社では困難なこの測定を NEO Monitors社の独自技術が実現
- **熱影響への耐性:** 高温条件下での安定した測定



09 アンモニア・水素混焼測定



高温への対応

アンモニアは750°C、水素は250°Cまでのガス測定が可能

H₂の測定は競合製品では対応困難
高温環境でも安定した測定を実現



測定性能

NH₃: 下限 0.15 ppm~

H₂: 下限 0.015%~

ボイラー・タービン出口での精密計測
スペクトル干渉を排除したカスタマイズ対応



導入ベネフィット

燃焼最適化によるベストマッチな機種選定
デモ機による事前検証で混焼プロセスの早期安定化を支援

キーワード: 下限検出: NH₃ 0.15 ppm~ | H₂ 0.015%~ | NH₃対応温度 750°C | H₂対応温度 250°C

▶ 他社では困難な H₂測定を含む燃焼管理の DXと環境規制対応を同時に推進します。